

メキシコの地震の状況と金融市場への影響について

2017年9月20日

<メキシコ中部で地震が発生>

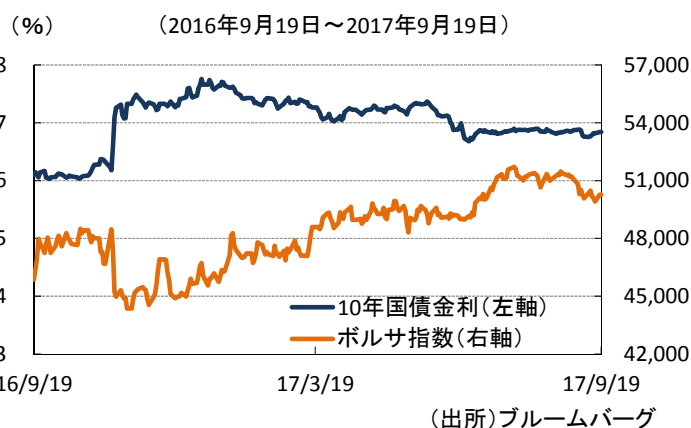
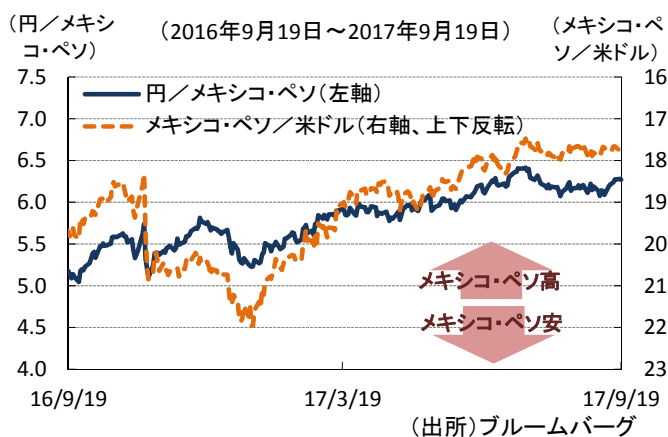
各種報道によると、9月19日（現地、以下同様）にメキシコ中部プエブラ州を震源とする、マグニチュード7規模の地震が発生しました。震源地は首都メキシコシティから約120kmと近く、同市でも複数の建物が倒壊しています。また、震源地周辺では、死傷者が出ている他、広範囲で停電も起きている模様です。これに対し、ペニャエト大統領は非常事態を宣言し、閣僚らによる緊急会議を招集して早急に対応しています。メキシコでは9月7日にも南部で地震が発生し、余震が続いていました。

<金融市場への影響>

地震が発生した19日のメキシコの金融市場は、メキシコ証券取引所が通常より早く取引終了となりましたが、一般的に大きな混乱は生じませんでした。債券市場では、国債金利はおおむね横ばい程度の推移となりました。また、為替市場では、対米ドルで前日比0.2%程度下落し、東京時間中では通常通り取引が行われており、おおむね横ばい圏で推移しています。

今後被害状況が明らかになるに連れて、メキシコ経済への影響や復興支援のための財政出動などが議論されると考えられます。それにより市場が反応を示すと思われるますが、現状では今回の地震後の動向について注視してまいります。

為替・10年国債金利・株価指数の推移



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>